

2020年9月25日

関係者の皆様へ

白根学園学園長 磯貝康正

白根学園での新型コロナウイルス感染者の状況について（第5報）

白根学園 障害者支援施設光の丘「蛭」を発端とした利用者・職員の新型コロナウイルス感染者の現在の状況についてご報告します。

9月23日、各事業所における健康観察の一環として、学園職員全員を対象に（これまでの陽性者を除く）第3回目のPCR検査を実施したところ、本日、全員の陰性が判明しました。

陽性者の累計は、68名（利用者39名、職員等29名）でしたが、このうち、療養期間が終了した利用者が35名、療養・健康観察期間が終了し職場復帰した職員が23名となり、職員体制についても徐々に落ち着きを取り戻しており、現在、集団感染の収束に向けた準備を鋭意すすめているところです。

事業所については、通所事業を行っている「光の丘」及び「風の丘」において利用者の受け入れを休止しており、感染リスクが軽減され体制が整い次第、順次再開していく予定です。

当学園としては、感染予防対策の徹底はもちろんのこと、保健所等関係機関と十分連携し、引き続き利用者・職員の日々の健康観察を徹底していくことで感染拡大を食い止めながら、学園の使命を果たしてまいります。

白根学園法人本部

電話：045-951-2669